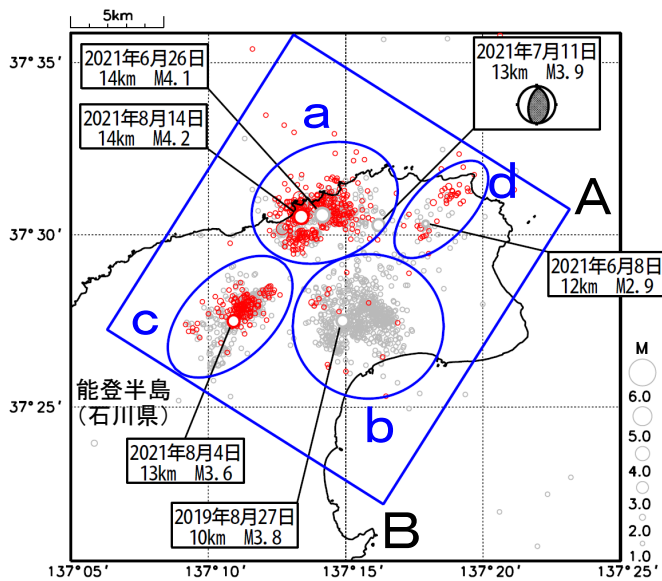


石川県能登地方の地震活動

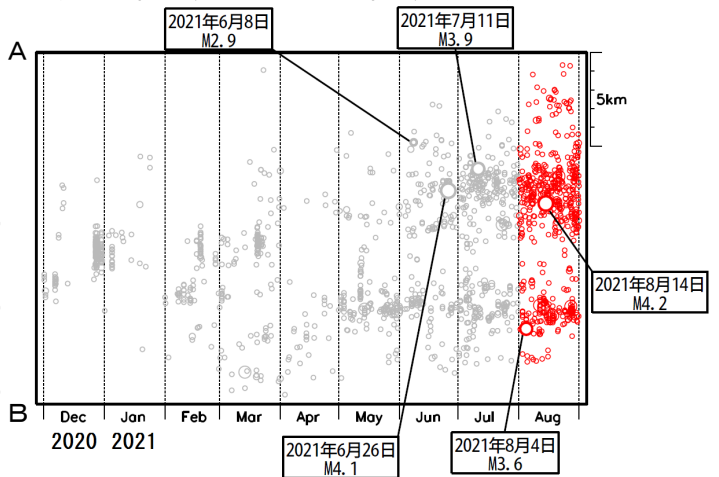
震央分布図
 (2018年1月1日～2021年8月31日、
 深さ0～25km、 $M \geq 1.0$)
 2021年8月の地震を赤色で表示
 図中の吹き出しの付いたものは、 $M \geq 4.0$ 、または最大
 震度4、または各領域内で最大規模の地震である



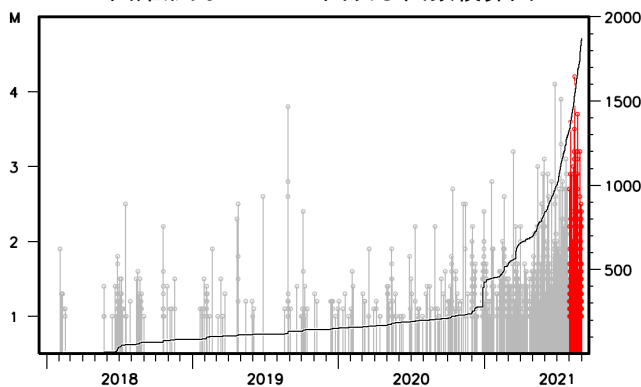
石川県能登地方では、2018年頃から見られる地震活動は、2020年12月以降、より活発な傾向になっている。この傾向は2021年8月に入っても継続しており、今月において震度1以上を観測した地震は14回^(注)(震度3：2回、震度2：3回、震度1：9回)発生した。

2020年12月以降の地震活動をみると、12月から領域bで断続的にまとまった活動がみられ、その後、5月から領域cで、6月から領域aで活発となっている。最近では、領域a及び領域cの活動が活発である。7月下旬頃から領域dでも地震回数が増加している。また、震度1以上を観測した地震の回数も、2021年5月以降増加傾向にある。

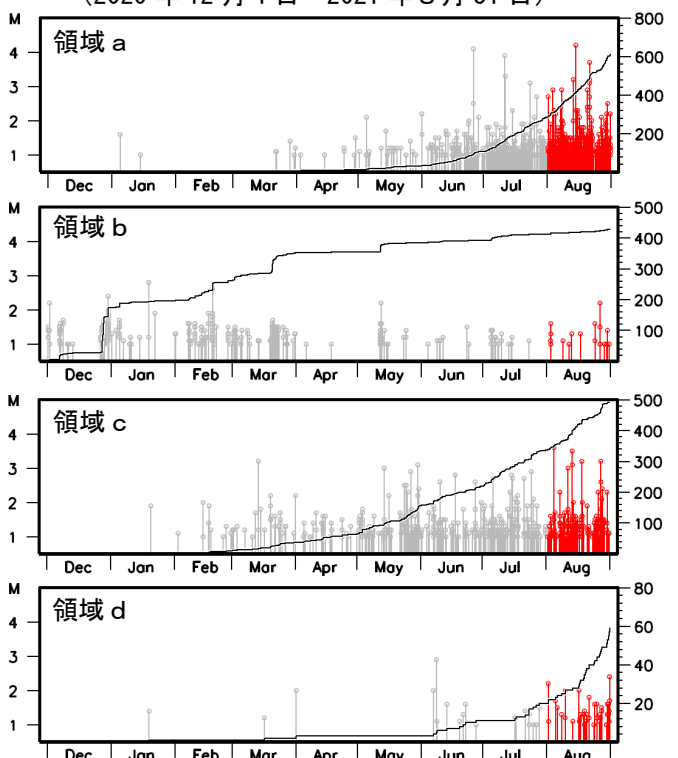
震央分布図の矩形内の時空間分布図 (A-B投影)
 (2020年12月1日～2021年8月31日)



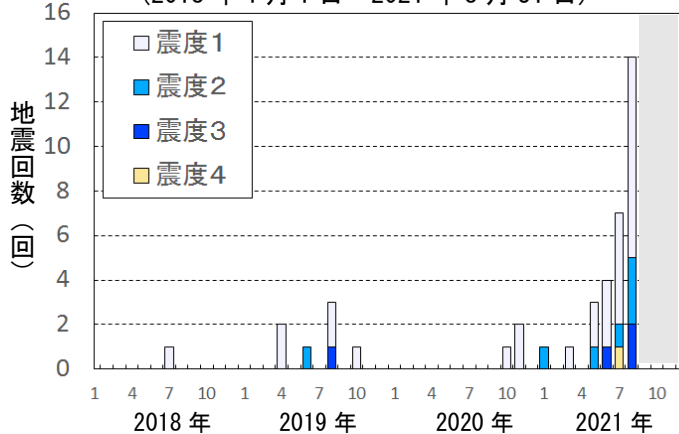
上図矩形内のM-T図及び回数積算図



領域a～d内のM-T図及び回数積算図
 (2020年12月1日～2021年8月31日)



震度1以上を観測した地震の月別震度別発生回数^(注)
 (2018年1月1日～2021年8月31日)



(注) 8月13日16時50分に発生した能登半島沖の地震 (最大震度1) を含む